

平成27年3月25日(水)に開催した平成26年度第13回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

## 1 議案

(1) 平成27年度事業方針(案)について

(2) 平成27年度事業計画(案)について

(3) 平成27年度年度計画(案)について

ア 趣旨

前回会議で協議した平成27年度事業方針(案)及びその具体的な内容である事業計画(案)、同じく前回会議で協議した平成27年度年度計画(案)について、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(4) 平成27年度当初予算(案)について

ア 趣旨

前回会議で協議した平成27年度の当初予算(案)について、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(5) 平成26年度収支補正予算(案)について

ア 趣旨

平成26年度収支補正予算(案)について、予算額と決算額の乖離を抑制するため先に補正予算を編成したが、その後の状況変化等を踏まえて、予算執行状況を再精査し再度補正を行うこと、また、目的積立金を財源としている英語・中国語教育センター特任講師人件費及び授業料等減免経費を本来の通常財源に更正を行うことについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(6) 有期契約職員に係る就業規程の一部改正について

ア 趣旨

静岡県の動向等の社会情勢を勘案して、本学の有期契約職員(期間契約職員、非常勤職員、臨時職員)の給与を見直し、所要の改正(引き上げ)を行うことについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(7) 公立大学法人静岡文化芸術大学任期付教員身分等取扱規程の一部改正について

ア 趣旨

英語・中国語教育センターの任期付教員（特任講師）については、当初の任期は2年であるが、任用中の業績評価により3年の再任ができることとなっており、この再任に当たって再任後の月額給与を改定（引き上げ）することに伴い、規程の一部を改正することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(8) 事務局室名の変更に伴う関連規程の一部改正について

ア 趣旨

事務局就職室は、学生の就職支援だけでなく、進学や留学等の支援・相談、キャリアデザインセミナーやインターンシップの運営等の学生のキャリア形成支援も行っており、実態に合わせた室名とするため、関連する規程の一部を改正することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(9) 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定について

ア 趣旨

次世代育成支援対策推進法の改正に伴い、子育てと仕事を両立できる環境整備や労働環境の整備を目的とする平成27年4月からの一般事業主行動計画を策定することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(10) 名誉教授の称号授与について

ア 趣旨

名誉教授選考委員会にて1名の候補者の推薦があったことから、当該候補者に称号を授与することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(11) 受託事業について

ア 趣旨

株式会社リビナハマニからの住居インテリア等のハウスカスタマイズ商品開発業務委託、ハマニ化成株式会社からの学生のアイデアを活用したカーアクセサリパーツの商品開発業務を受託することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(12) 非常勤講師の委嘱について

ア 趣旨

現非常勤講師の来年度就任辞退、新カリキュラムへの対応及び専任教員の産休・育休代替等により、平成27年度に新たに9名の非常勤講師を委嘱することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(13) 平成27年度特別研究費及びイベント・シンポジウム開催費等の配分について

ア 趣旨

平成27年度における学長、学部長、研究科長及び文化・芸術センター長の特別研究費について24件の申請があり23件を採択すること、また、イベント・シンポジウム開催費について18件の申請があり16件を採択する配分案について、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

(14) イズミル経済大学との交流協定締結について

ア 趣旨

国際交流のさらなる推進を図るため、新たにトルコ共和国のイズミル経済大学との交流協定を締結することについて、その承認を求める。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

以上により、審議を終了した。